# 株式会社琉球銀行
# フィデューシャリー・デューティー

# お客様本位の業務運営に関する主な取組状況

**本資料は「お客様本位の業務運営に関する取組方針」に基づく、現状の主な取組状況を公表するものです。**

**「お客様本位の業務運営に関する取組方針」については当行ホームページにて公表しております。**

2023年3月

# お客様本位の業務運営に関する方針について

**○2017年3月に公表されました、国民の安定的な資産形成の実現に向けての「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、本原則に基づいて「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を策定・公表しております。**

「顧客本位の業務運営に関する原則」
- 原則1　顧客本位の業務運営に関する方針の策定・公表等
- 原則2　顧客の最善の利益の追求
- 原則3　利益相反の適切な管理
- 原則4　手数料の明確化
- 原則5　重要な情報の分かりやすい提供
- 原則6　顧客にふさわしいサービスの提供
- 原則7　従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

**○以上の原則に対して、当行の取組方針は以下の通りです。**

「お客様本位の業務運営に関する取組方針」
1. お客様の最善の利益の追求
2. 利益相反の適切な管理
3. 手数料の明確化
4. 重要な情報の分かりやすい提供
5. お客様にふさわしいサービスの提供
6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

**○次頁以降は、当行の取組方針に沿って説明します。**

# 1.お客様の最善の利益の追求

## りゅうぎんが考える「お客様の最善の利益」

**私たちは「それぞれのお客様が思い描く将来の希望を実現していただくこと」が「お客様の最善の利益」と考えます。**

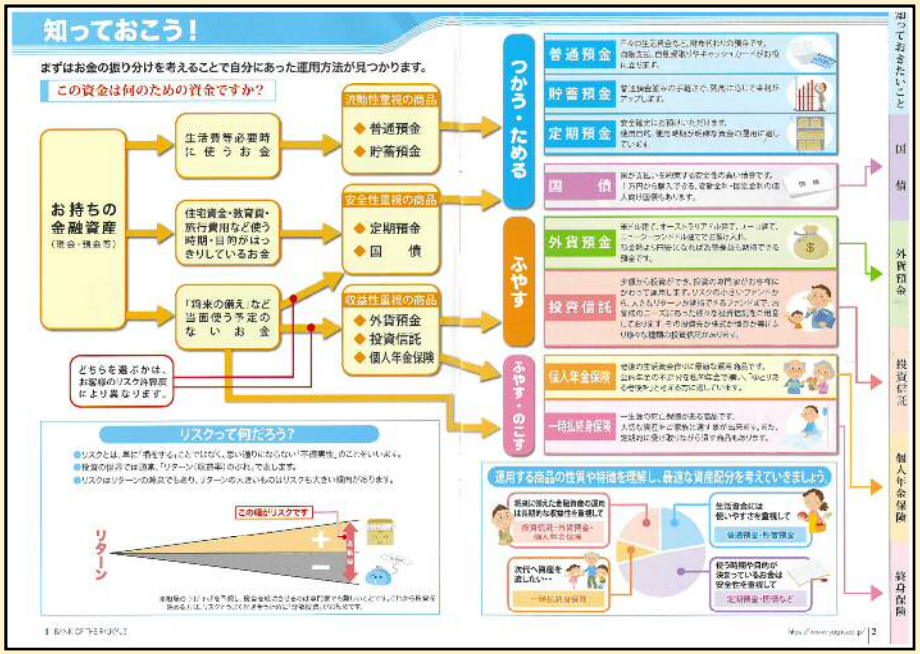
○当行は「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」という経営理念に基づき、沖縄の地域社会の発展には、お客様ひとりひとりの金融資産をお守りし増やしていくことも大切だと考え、資産形成から資産運用、資産承継まで、ライフステージや目的にあわせたコンサルティング提案を行っております。

○当行は「お客様の最善の利益」の実現を金融面でサポートすることが役割であると考え、その役割を果たすために必要な知識の習得に努めております。また、お客様の資産の形成や運用等に関する考えを対話を通して共有し、最適な商品の提供を行っております。

# 1.お客様の最善の利益の追求

## ＜具体的な取り組み＞
## （ご面談）

○「これから資産を形成していきたい」、「お持ちの資産を守って将来に備えたい」などのニーズを、対話の中でしっかりと把握しております。




【預り資産販売フロー】

面談 → 適合性確認（システム） → 商品提案 → 商品決定 → 約定前第三者確認（システム） → 申込手続

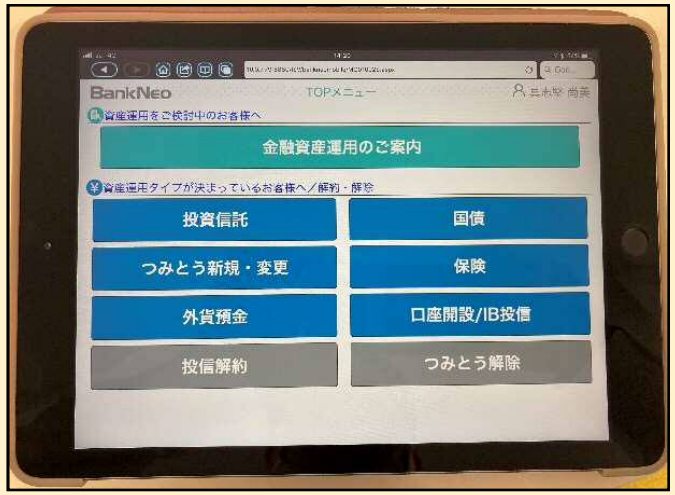
# 1.お客様の最善の利益の追求

（商品のご提案）

○投資経験、投資目的、金融資産状況などの聞き取りを行い、現状を把握して、お客様にふさわしい商品を提案しております。商品購入に必要な事項をもれなく聞き取って申し込み手続きを行うために、専用システムを使用しております。

○お客様の投資経験・資力を考慮しない販売、当行からの一方的な推奨販売、短期的投資や乗換投資など「お客様の最善の利益」に反する提案は行いません。

預りナビ




【預り資産販売フロー】

面談 → 適合性確認（システム） → 商品提案 → 商品決定 → 約定前第三者確認（システム） → 申込手続

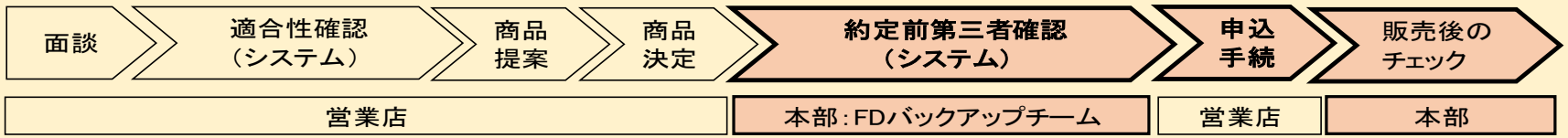
# 1.お客様の最善の利益の追求

（申し込み手続き）

○当行では、お客様への商品の説明時や商品決定後の正式なお申し込みの前に、営業店担当者以外の第三者（本部：ＦＤバックアップチーム）がWebの映像通話システムを通じて、①適切な商品説明がされているか、②お客様が正しく説明をご理解されているかの確認を行っております。その際に商品内容の把握不足などが確認できた場合は、本部指示により営業店で再度説明を行っております。

○預り資産販売は、本部部署でモニタリングを実施して、適切な商品販売体制の構築を図っております。

【預り資産販売フロー】



# 1.お客様の最善の利益の追求

＜企業文化として定着を図る取り組み＞

○お客様の最善の利益の考え方について、行員の育成研修で説明し、周知・定着化を図っております。また、各部店にて定期的に唱和を行い、意識醸成に取り組んでおります。

○全職員が日頃の行動について見直しを行うために「顧客本位の業務運営」「職業倫理」「誠実・公正」などについて、定期的に自己チェックを行っております。各人の自己評価を専門部署にて確認し、経営陣への報告を行い、営業体制の改善を図っております。

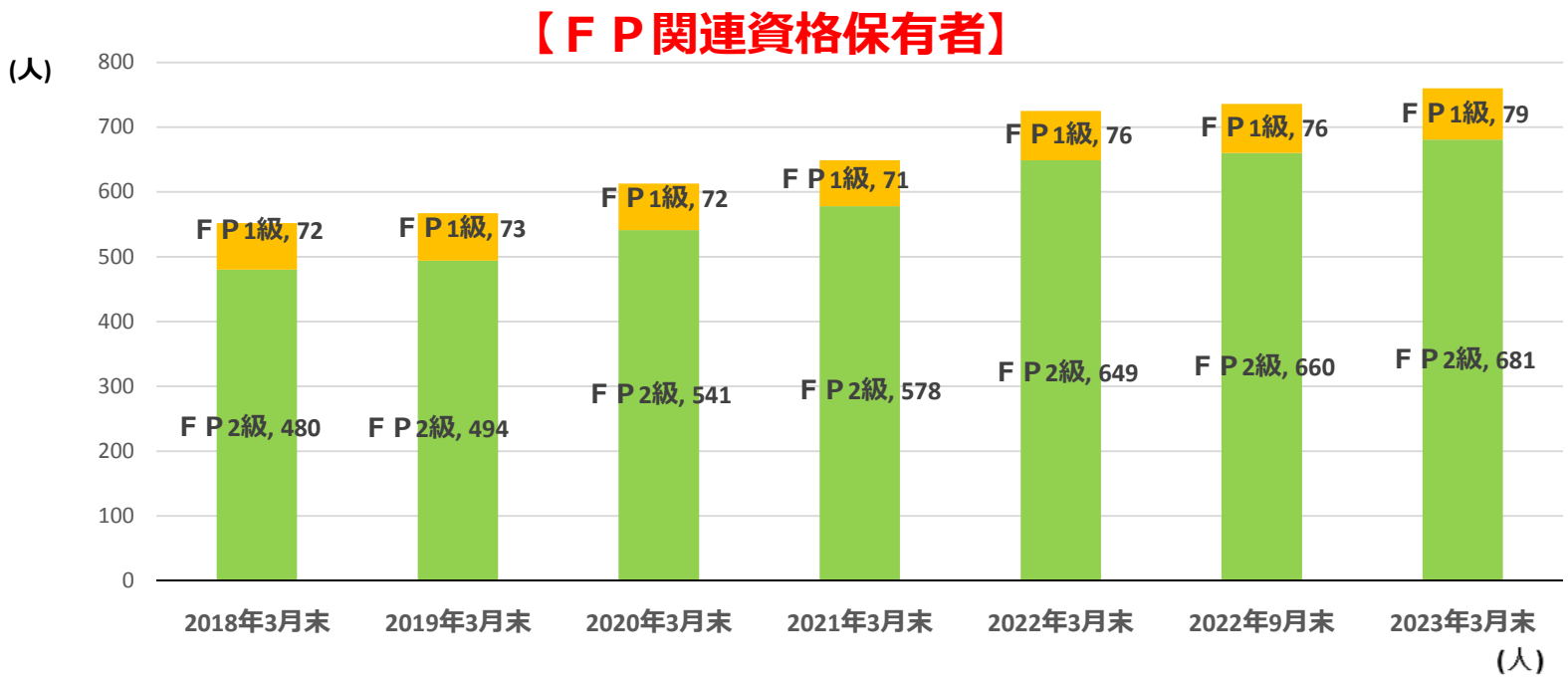
○2023年に創立75周年を迎えるにあたり、今一度私たちの使命は何か、目指す企業文化は何かを確認できるように「企業文化コンセプトマニュアル」を作成しております。本マニュアルにおいても、企業文化として「お客様の最善の利益を追求」が根付くように、当行の役職員の共通の価値観や行動パターンを行動指針として定めております。

**行動指針**

当行の企業文化を形成する共通の価値観や行動パターンは、
「お客様の最善の利益の追求」および「真の実績主義」の2つの行動指針として定義されます。

# 1.お客様の最善の利益の追求

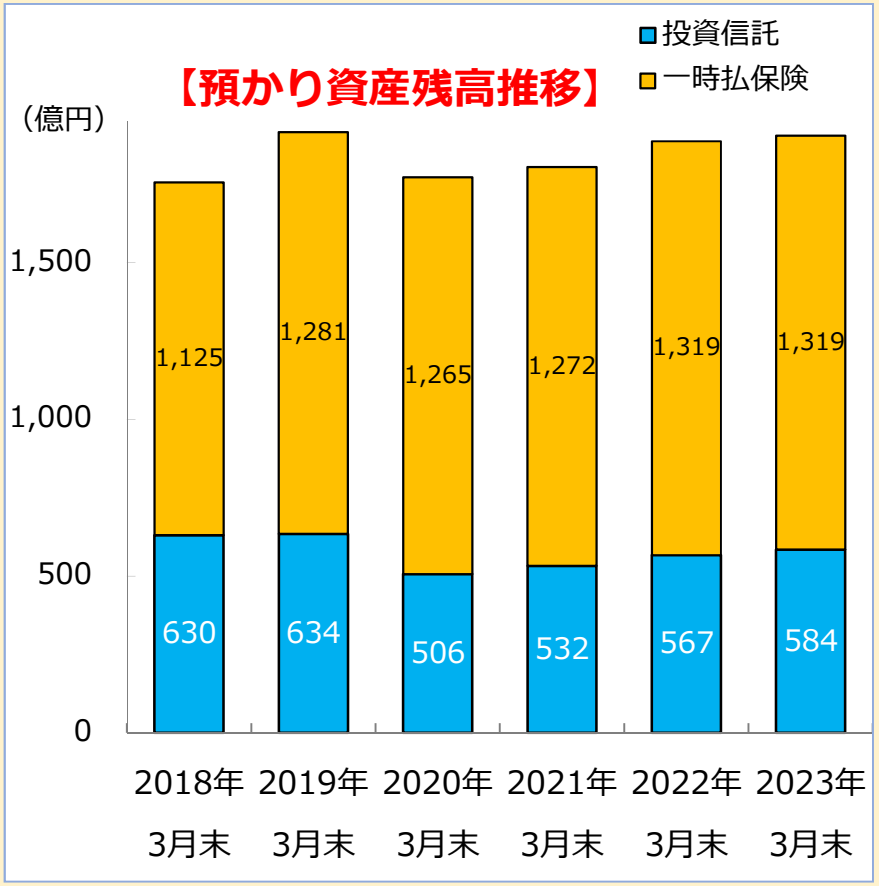
○専門知識、提案力を持って、お客様との対話で最適な提案を行える高度な専門性を磨く取り組みとして、ＦＰ資格取得を奨励しております。外部講師による集中講座を取り入れて取得者増加に取り組んでおります。

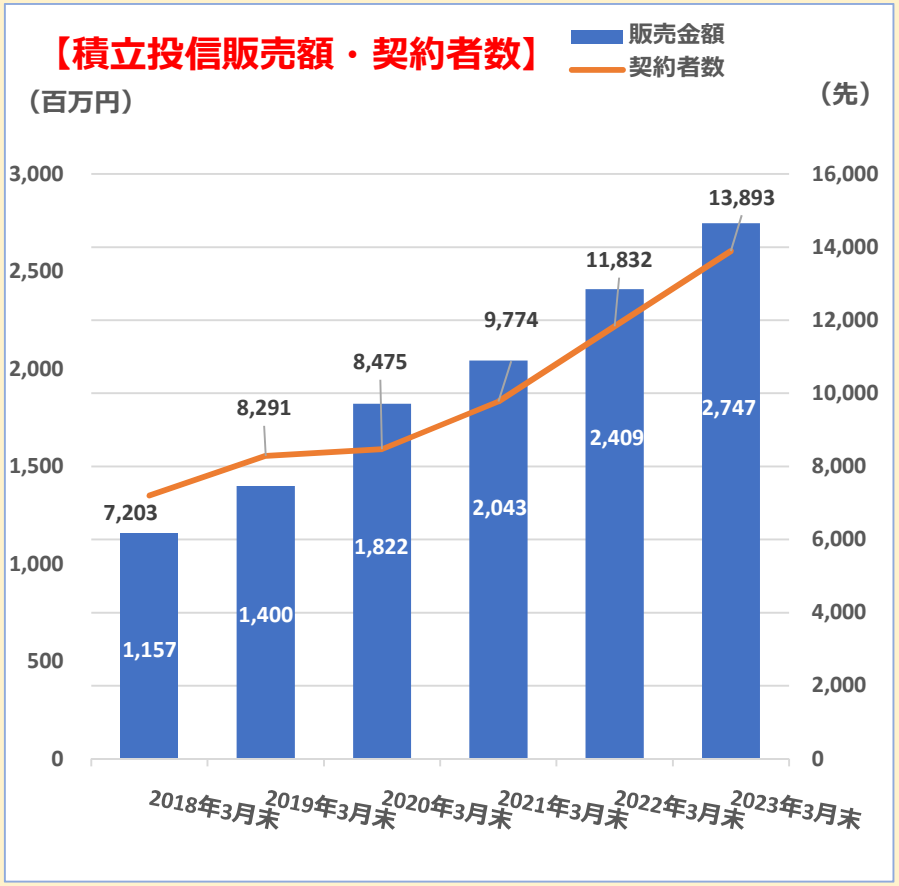



| | 2018年3月末 | 2019年3月末 | 2020年3月末 | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2023年3月末 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| FP1級 | 72 | 73 | 72 | 71 | 76 | 76 | 79 |
| FP2級 | 480 | 494 | 541 | 578 | 649 | 660 | 681 |
| 合計 | 552 | 567 | 613 | 649 | 725 | 736 | 760 |

# 1.お客様の最善の利益の追求

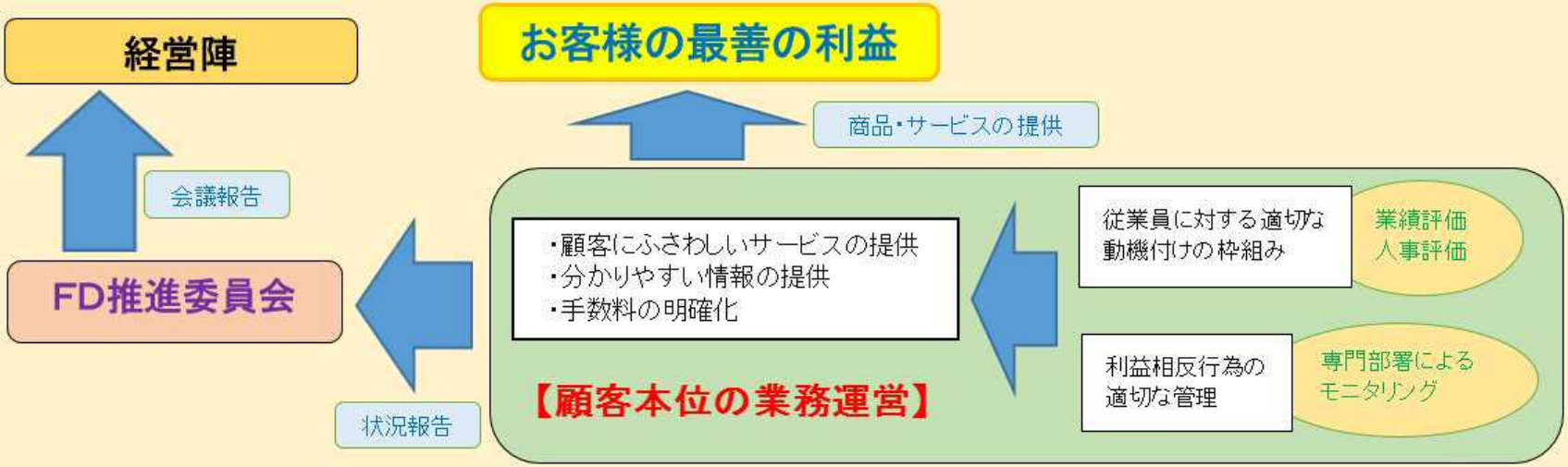
○お客様の安定的な資産形成や資産運用に資する取り組みとして投資信託・生命保険の提案・契約を行っております。取組状況を示すものとして以下の指標を報告します。



# 1.お客様の最善の利益の追求

○「お客様の最善の利益」「利益相反の適切な管理」「手数料の明確化」「重要な情報の分かりやすい提供」「お客様にふさわしいサービスの提供」「従業員に対する適切な動機づけの枠組み等」について、その成果・進捗をFD推進委員会を中心に検証。評価し、改善に取り組んでおります。




※FD推進委員会は、当行がお客様本位の業務運営を行うために本部の関連部署が集まり、取り組みの成果や進捗を評価し、改善策を検討している委員会です。

# 2.利益相反の適切な管理

○当行はお客様の最善の利益を追求するため、利益相反の適切な管理を行っております。

＜具体的な取り組み＞

○当行の定める「利益相反管理方針」に従い、適切な管理を行っております。
※当行ホームページ上に「利益相反管理方針」を掲載しておりますのでご参照ください。
https://www.ryugin.co.jp/kinyutorihiki/riekisouhankanri/

○当行では利益相反取引に関する情報を専門部署で一元的に運営・管理しております。

○専門部署が定期的に利益相反管理状況のモニタリングを行い、利益相反管理態勢の改善を実施しております。

○当行は同一グループ会社内に金融商品提供会社はございません。

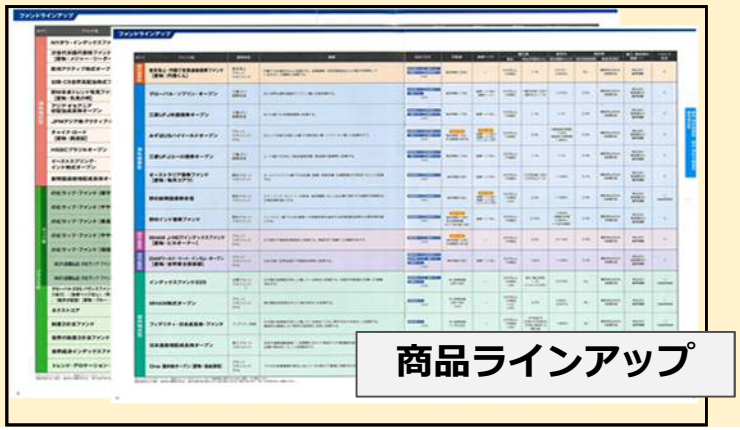
# 3.手数料の明確化

○当行は、お客様の投資判断に適切な商品ごとの手数料などを明確に示して説明しております。

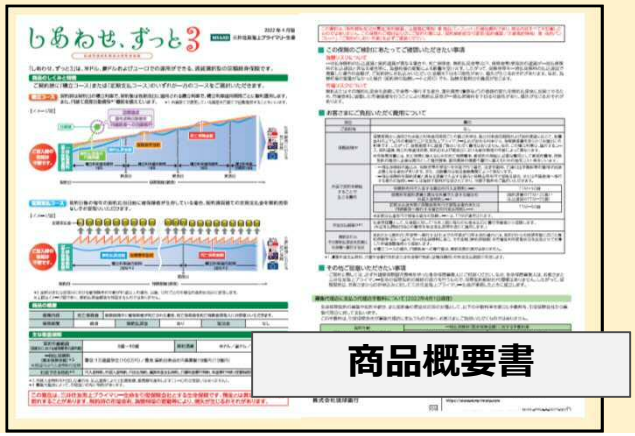
＜具体的な取り組み＞

○投資信託、生命保険販売時など投資性商品を販売する時には、投資信託については「投資信託ラインアップ」、生命保険については「商品概要書」などの書面を用いて分かりやすく手数料などを説明しております。

○当行が取り扱う投資信託の手数料は、当行のホームページでもご確認いただけます。また、各資料にて商品ごとの手数料や信託報酬率などについて、複数商品間でも比較できるようにしております。



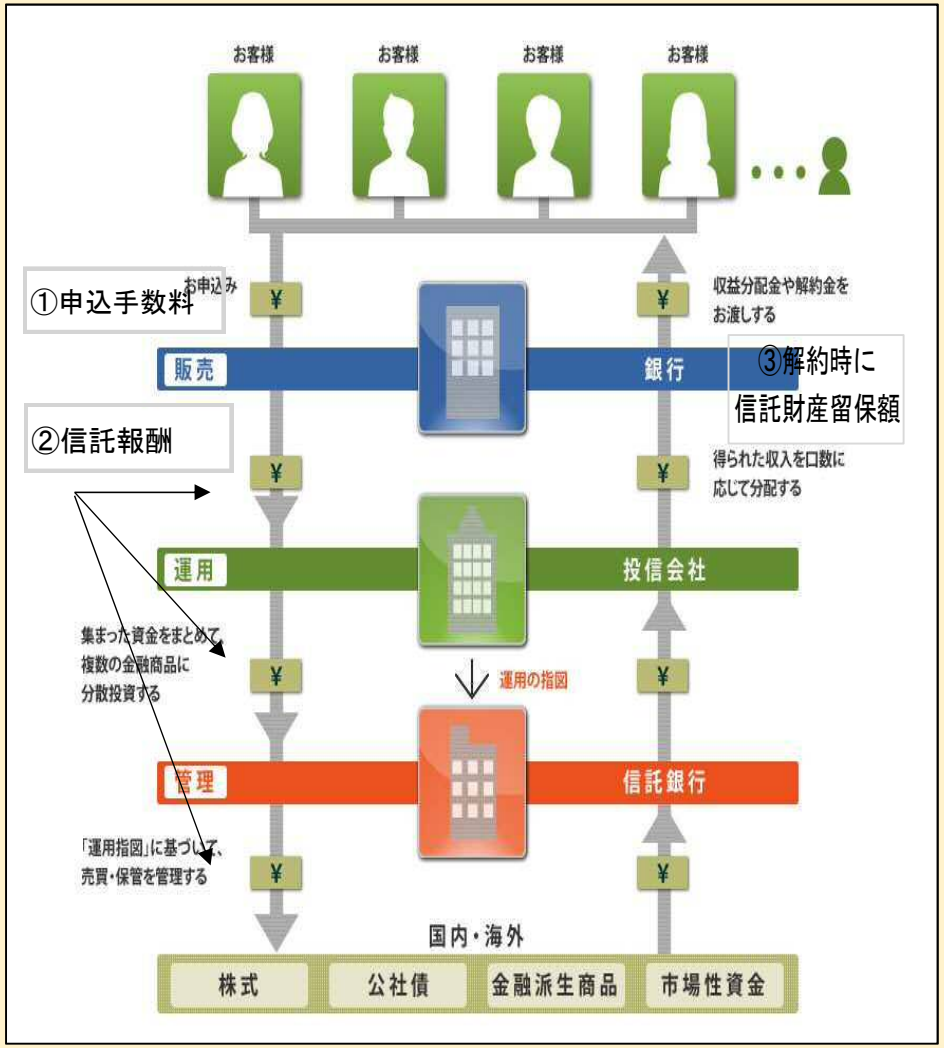
商品ラインアップ



商品概要書

# 3.手数料の明確化

## ○投資信託手数料にかかる費用について

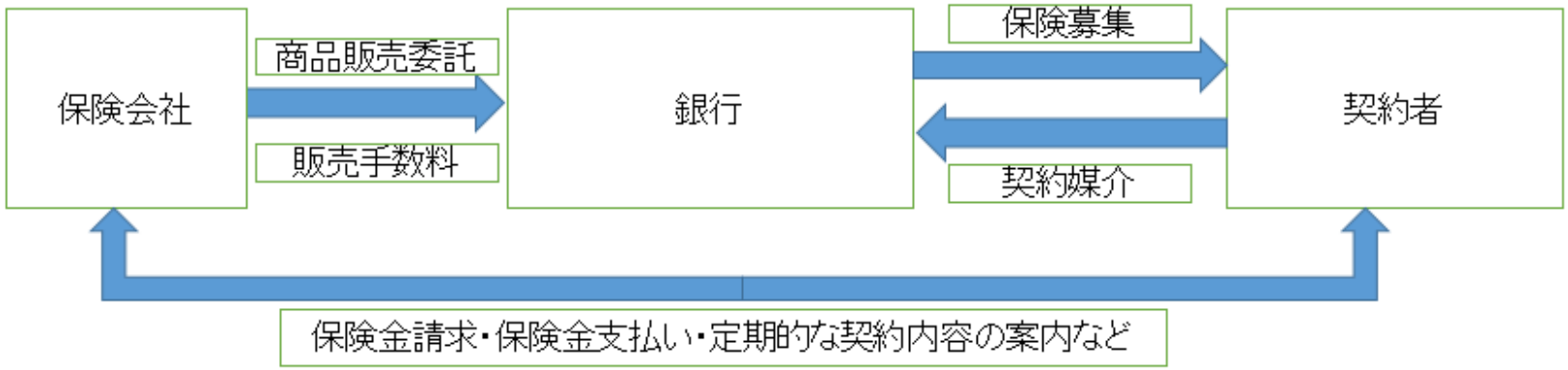



| | |
|---|---|
| ①購入時 | 申込手数料：販売会社(銀行)に支払う手数料です。購入価額に各ファンドごとに決められた利率を乗じた額をご負担いただきます。 |
| ②保有中 | 信託報酬：保有している期間中、信託財産の運用や管理にかかる費用です。委託会社(運用している投信会社)、受託会社（資金を管理し信会社）、受託会社（資金を管理している信託銀行）、販売会社(銀行)信会社)、受託会社（資金を管理しに支払われています。保有していに支払われています。保有していに支払われています。保有している信託報酬はファンドの純資産総額に各ファンド所定の年率を乗じた額となり、信託財産の中から日々自動的に差し引かれます。 |
| ③解約時 | 信託財産留保額：解約に必要な費用を賄うため信託財産に留保される金額です。信託財産留保額は、解約時に適用される基準価額に各解約時に適用される基準価額に各ファンド所定の率を乗じた額となり解約価格算出時に自動的に差し引かれます。 |

# 3.手数料の明確化

## ○保険商品にかかる手数料について

保険の仕組み




お客様にご負担いただく費用について

| 種類 | 費用の概要 |
|---|---|
| 保険関係費用 | 変額保険に加入した場合、ご契約時の初期費用や、運用期間中・年金受取期間中の費用など、契約の締結・成立・維持管理に必要な費用です。 |
| 資産運用関係費用 | 投資信託の信託報酬や委託事務の諸経費など、特別勘定の運用により発生する費用です。 |
| 解約控除 | 契約日から一定期間内の解約の場合に特別勘定から控除される費用です。(解約時のみに発生いたします) |

※ご負担いただく手数料種類や料率は、商品によって異なります。詳しくは各商品の「パンフレット」、「契約概要・注意喚起情報」、「ご契約のしおり・約款」などでご確認下さい。

# 4.重要な情報の分かりやすい提供

○当行では、お客様に提供する重要情報を分かりやすく説明しております。
重要情報：商品内容、リスクと運用実績、費用、換金・解約の条件、利益相反について、租税、商品選定理由など

○お客様へのご説明、ご提案にあたっては、既製の販売用資料のみならず独自の情報提供アプリを活用した、シミュレーションや図表の提示、重要情報シートなどを用いた商品に関する情報提供をしております。複数商品の比較についても同様に分かりやすく説明しております。

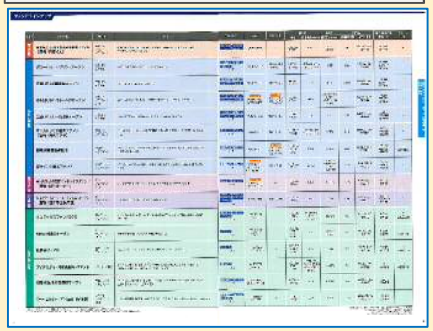
①Wealth Advisors

②マーケット情報

③ファンド情報

④シミュレーション

⑤商品パンフレット



⑥重要情報シート

# 4.重要な情報の分かりやすい提供

○ ご高齢のお客様や初めて投資をなさるお客様には、役席が同席するルールを設け、担当者と2名以上で説明をしております。
また、営業店での説明の後には、Webの映像通話システムを使用し、本部から以下の確認をしております。
①「適切な商品説明がされているか」
②「お客様が正しく説明をご理解されているか」

【投資性商品重要事項の専門部署確認実施率】
2022年度：96.9%
2021年度：97.4%
2020年度：97.7%
2019年度：97.3%

○投資信託と預金商品など複数の個別商品・サービスなどを併せたパッケージ商品を提案する際は、パッケージ商品に含まれる個別商品内容について、重要情報シートや商品パンフレットなどを用いて説明しております。また、パッケージ内の商品を別々にお求めできることや組み合わせた場合と組み合わせなかった場合の比較についても、重要情報シートや商品パンフレットなどを用いて分かりやすく説明しております。

# 5.お客様にふさわしいサービスの提供

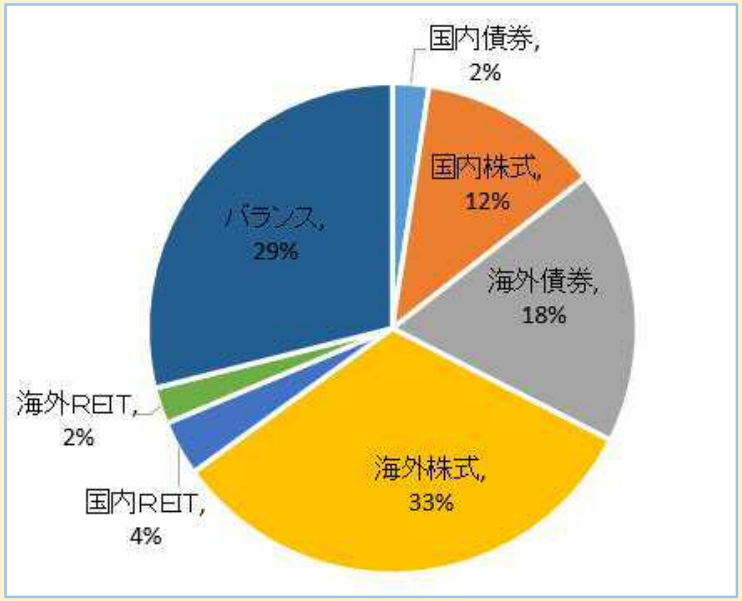
## ＜具体的な取り組み・商品ラインアップの充実＞

○お客様の投資目的やリスク許容度などに応じて適切な商品を選択いただけるよう、リスクを抑えた商品や手数料の低い商品なども取り揃え、幅広くかつ高品質な商品ラインアップを充実させております。

【投資信託ラインアップ（2023年3月末）】

| カテゴリー | | 取扱商品数 | 取扱商品比率 | 取扱商品数<br>前年度比増減 |
|---|---|---|---|---|
| 国内債券 | | 2 | 2% | 0 |
| 国内株式 | | 10 | 12% | 0 |
| 海外債券 | | 15 | 18% | 0 |
| | うち先進国 | 5 | 6% | 0 |
| | うちハイイールド | 4 | 5% | 0 |
| | うちエマージング | 6 | 7% | 0 |
| 海外株式 | | 27 | 33% | 2 |
| | うち先進国 | 18 | 22% | 2 |
| | うちエマージング | 9 | 11% | 0 |
| 国内REIT | | 3 | 4% | 0 |
| 海外REIT | | 2 | 2% | 0 |
| バランス | | 24 | 29% | 0 |
| 総計 | | 83 | 100% | 2 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| うちノーロード商品 | 28 | 34% | 1 |



# 5.お客様にふさわしいサービスの提供

## <具体的な取り組み・商品ラインアップの充実>

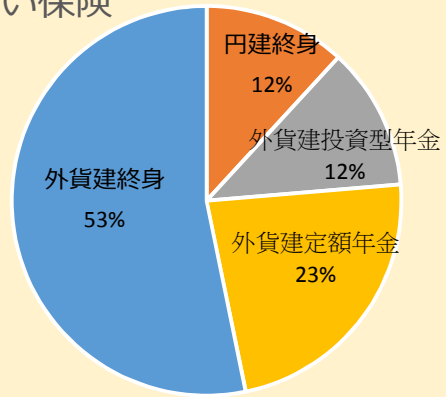
【生命保険ラインアップ(2023年3月末)】

| | 商品種類 | 取扱商品数 | 取扱商品比率 | 取扱商品数 前年度比増減 |
|---|---|---|---|---|
| 一時払 | 円建 | 2 | 12% | 0 |
| | うち投資型年金 | 0 | 0% | 0 |
| | うち終身 | 2 | 12% | 0 |
| | 外貨建 | 15 | 88% | 0 |
| | うち投資型年金 | 2 | 12% | 0 |
| | うち定額年金 | 4 | 23% | 0 |
| | うち終身 | 9 | 53% | 0 |
| | 合計 | 17 | 100% | 0 |

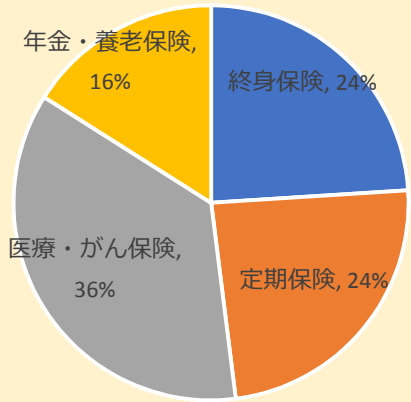
| | 商品種類 | 取扱商品数 | 取扱商品比率 | 前年度比増減 |
|---|---|---|---|---|
| 平準払 | 終身保険 | 6 | 24% | 0 |
| | 定期保険 | 6 | 24% | 0 |
| | 医療・がん・介護保険 | 9 | 36% | 0 |
| | 年金・養老保険 | 4 | 16% | 0 |
| | 合計 | 25 | 100% | 0 |

| | | |
|---|---|---|
| 手数料開示商品 | 15 | 35% |

一時払い保険



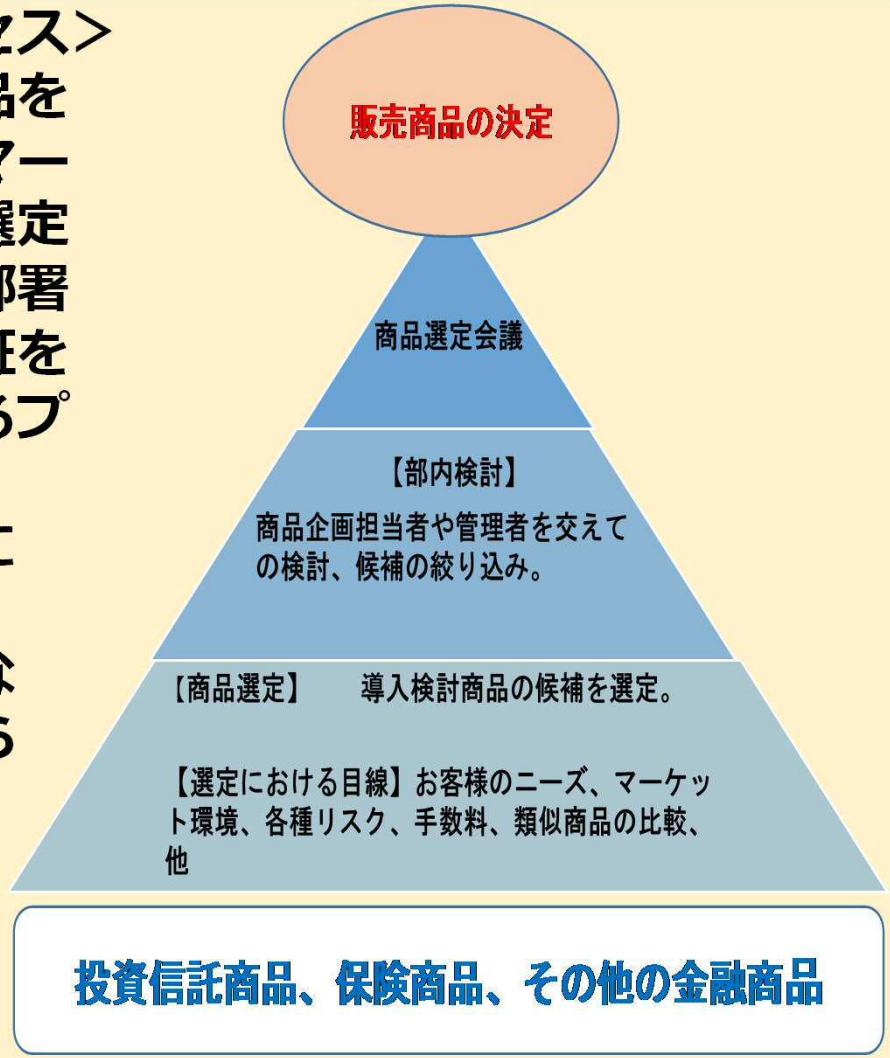

平準払い



# 5.お客様にふさわしいサービスの提供

＜具体的な取り組み・商品選定プロセス＞

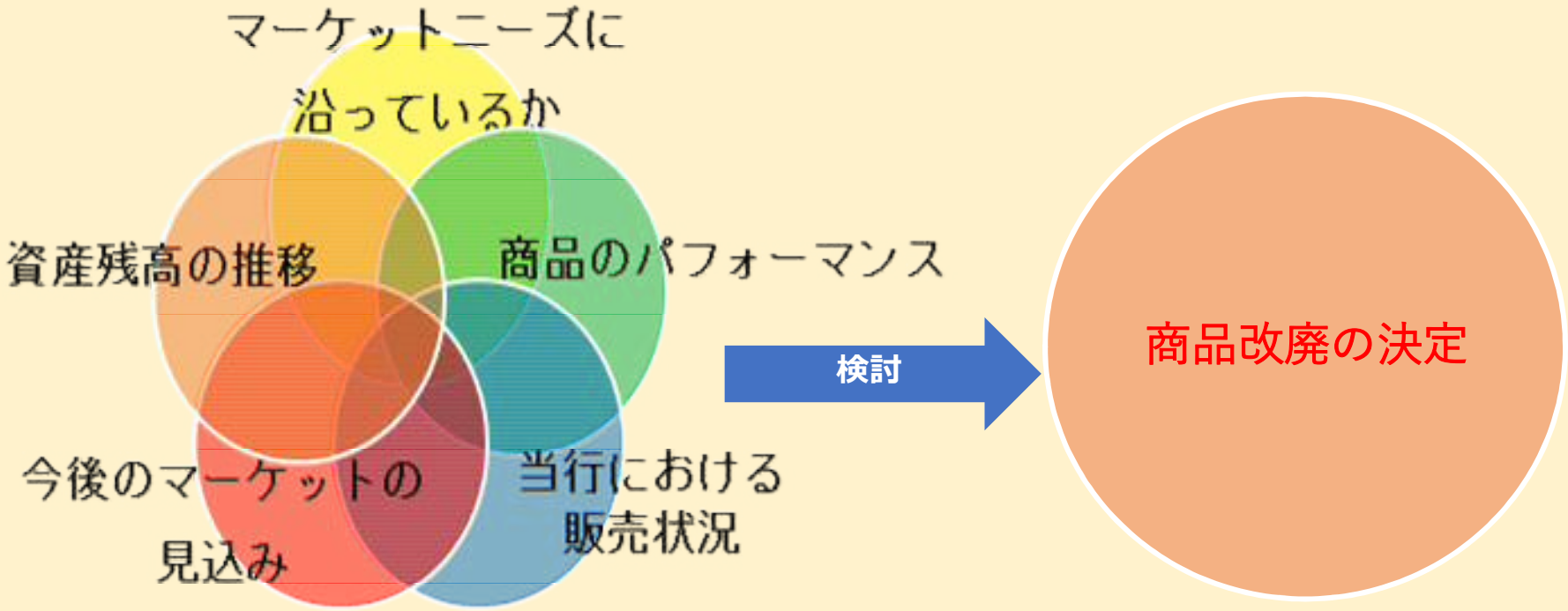
○当行では、お客様に新たな金融商品をご提供する際、お客様のニーズやマーケットの状況などを踏まえ候補を選定し、商品企画部署での検討、複数部署にまたがった商品選定会議での検証を経て商品を選定し、販売を開始するプロセスになっております。
商品選定会議は、お客様の不利益にならないか、手数料体系は適切か、コンプライアンスに抵触するような事項はないかなど、様々な視点から検証を行うためリスク管理部署や事務管理部署を交えて開催しております。



# 5.お客様にふさわしいサービスの提供

＜商品改廃プロセス＞

○当行では、販売している金融商品について以下のような観点からチェックを行い、不適格な商品があれば、商品企画部署での検討、関係各部との検証を行い改廃を決定しております。
お客様の資産運用・形成に資することができるよう、商品ラインアップを今後も充実してまいります。



# 5.お客様にふさわしいサービスの提供

○投資信託や生命保険は、投資環境の変化やライフスタイルの変化に応じて見直しが発生する商品です。ご購入いただいた後の継続的な情報提供やお客様のご意向確認を行うことに重点をおいて、投信・生保アフターフォロー方針に基づき、定期的に訪問先を選定しアフターフォローを実施しております。

【投信、生保をご購入いただいたお客様への対面によるアフターフォロー実施率】

2022年度実績： 99.9%
2021年度実績： 100.0%
2020年度実績： 94.9%
2019年度実績： 89.9%

○2022年度は、投資信託・生命保険の本部担当者が営業店に訪問し、お客様が保有している金融資産について、個別で具体的な内容説明や資産運用アドバイスを行う個別相談会を実施しました。
相続についても「相続個別相談会」を各営業店にて定期的に開催しました。
相続個別相談会：開催50回

○販売対象として想定するお客様については、商品ごとにリスクなどから該当する対象先を検討し、重要情報シートの項目で表示しております。

# 5.お客様にふさわしいサービスの提供

＜具体的な取り組み・休日対面チャネルおよび非対面サービス＞

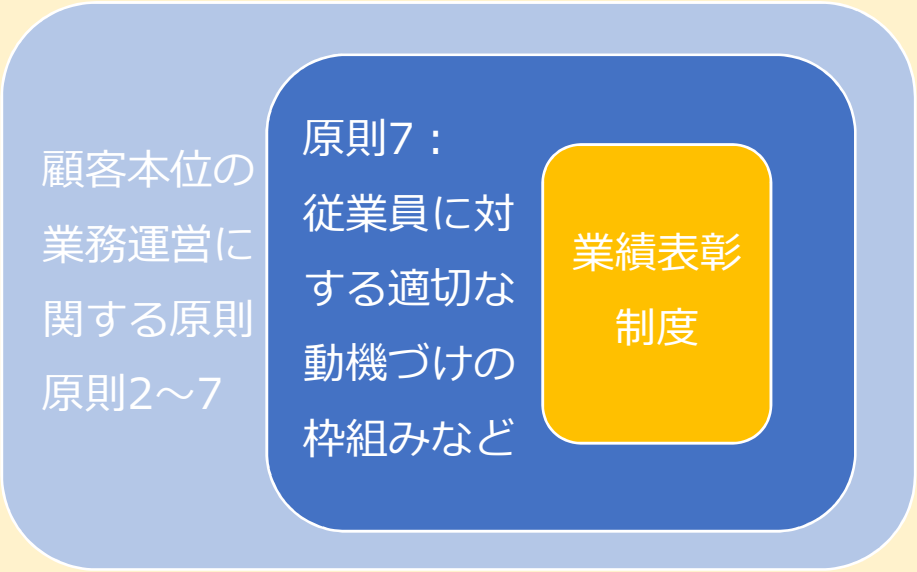
○当行では、休日対面チャネル機能強化や非対面サービスの充実により、幅広くお客様に対して、資産形成に資する商品などの提供ができる体制を整えております。

○沖縄県内７カ所のローンセンターに投資信託や保険に関するご相談、アドバイスを行う専用窓口を併設しているため、住宅ローンおよびライフプランなどのご相談が可能であり、各種商品に精通したスタッフがお客様ひとりひとりに対して、親身にご対応しております。

○銀行サービスをいつでも・どこでも受けていただけるモバイルアプリの構築を進め、非対面サービスの充実を図っております。
今後もお客様の利便性を高めるため、新機能開発に取り組んでまいります。

# 6.従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

## ○営業店の業績評価体系について




○お客様本位の行動を促進するために、業績評価体系などについて継続的に改善に取り組んでおります。

○営業店の業績評価体系については、手数料収入の獲得や一定の商品の推進に偏ることのないよう留意しているほか、表彰店舗の決定において内部管理部門も参加する評定会議を開催しております。

○行員がお客様の最善の利益を意識して行動し、質の高いサービスを提供できるよう、行内教育・研修の充実に努めており、業績評価体系においても、各営業店の人材育成状況を評価する項目を設けております。

○以上のように行内教育・研修、業績評価体系および表彰などを通じ、行員にお客様の最善の利益を追求する行動や公正な業務の遂行、利益相反の管理などを促すための適切な動機付けの枠組みを構築しております。

# 6.従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

○専門知識を持って、お客様との対話から高度なソリューションの提案が行える営業担当者を育成するために次のように取り組んでおります。

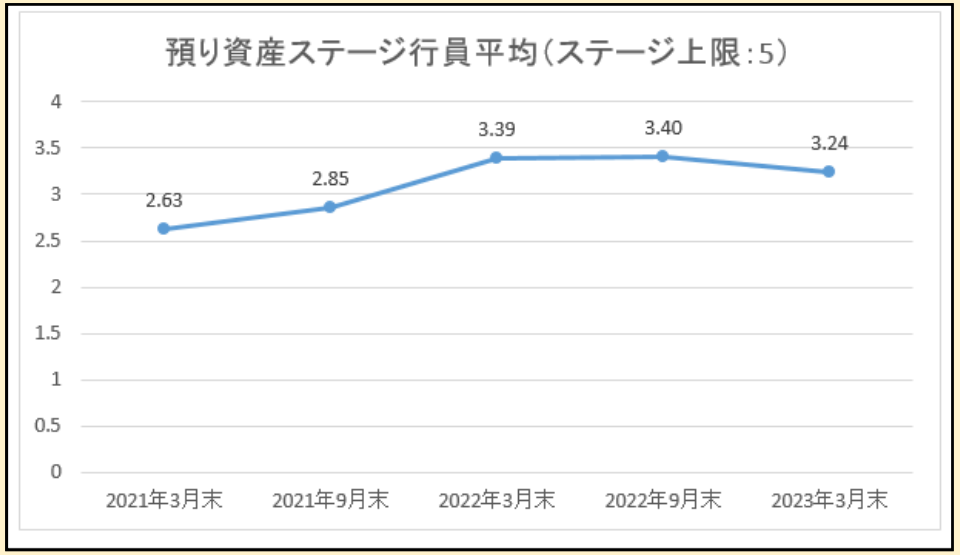
1.行員育成ロードマップ策定

2.各行員の業務スキルを始めとした能力・経験のスキル判定を行い可視化した評価を行っております。（タレントマネジメント評価）

3.対象行員の習熟度に応じ、必要なスキルを獲得するため、スキル項目を細分化し、各スキル項目ごとの集合研修・動画研修を活用して育成を図っております。

※タレントマネジメント評価補足
スキル判定をもとに、担当者としての総合到達度＝ステージ判定（0～5：6段階）で評価。
（右図：預かり資産ステージ行員平均）

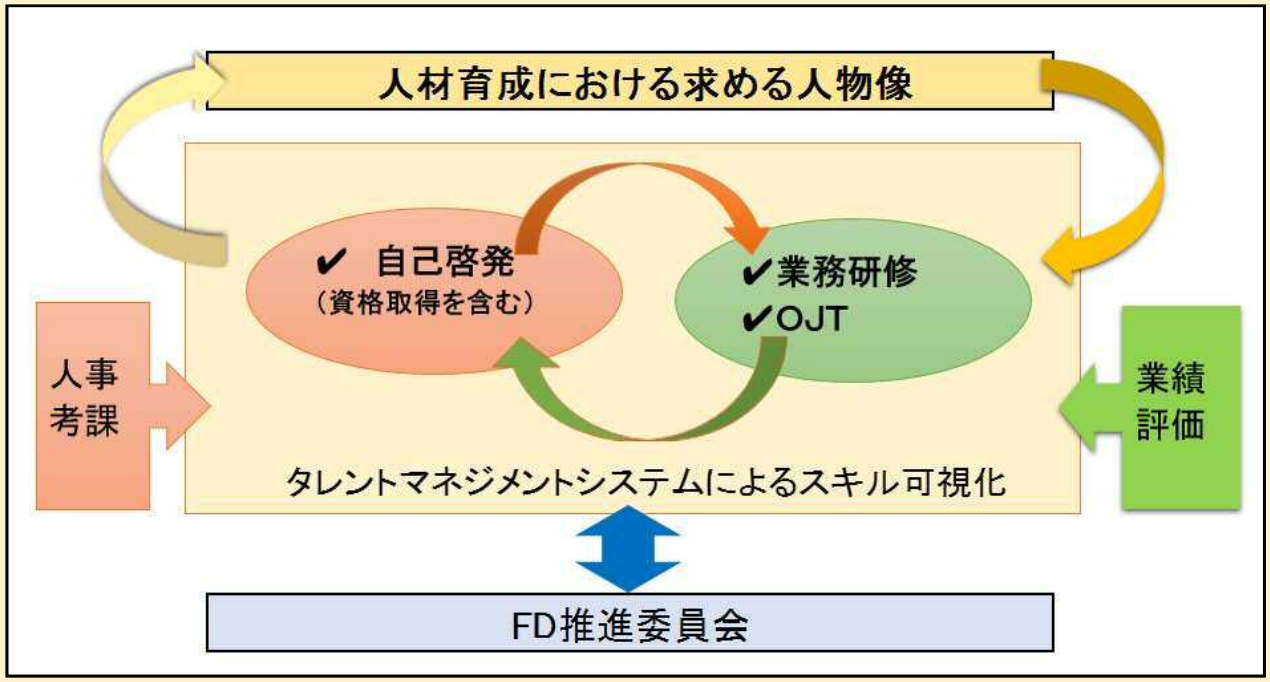
| ステージ | スキル |
|---|---|
| 5 | 富裕層やオーナー層の潜在的ニーズを汲み取り、解決のために考動できる |
| 4 | リーダーとして指導ができる、対話から潜在的ニーズを汲み取り解決に向けて考動できる |
| 3 | 窓口事務と資産運用相談を単独遂行可能 |
| 2 | 業務知識概ね理解、支援により遂行可能 |
| 1 | 業務知識不足、指導を要する |
| 0 | 業務理解不足または未経験 |



# 6.従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

○資格の取得を奨励するとともに、経験・階層に応じた様々な研修を実施し、投資性商品や投資環境に関する専門性を高めるための知識・スキルの強化を実施しております。

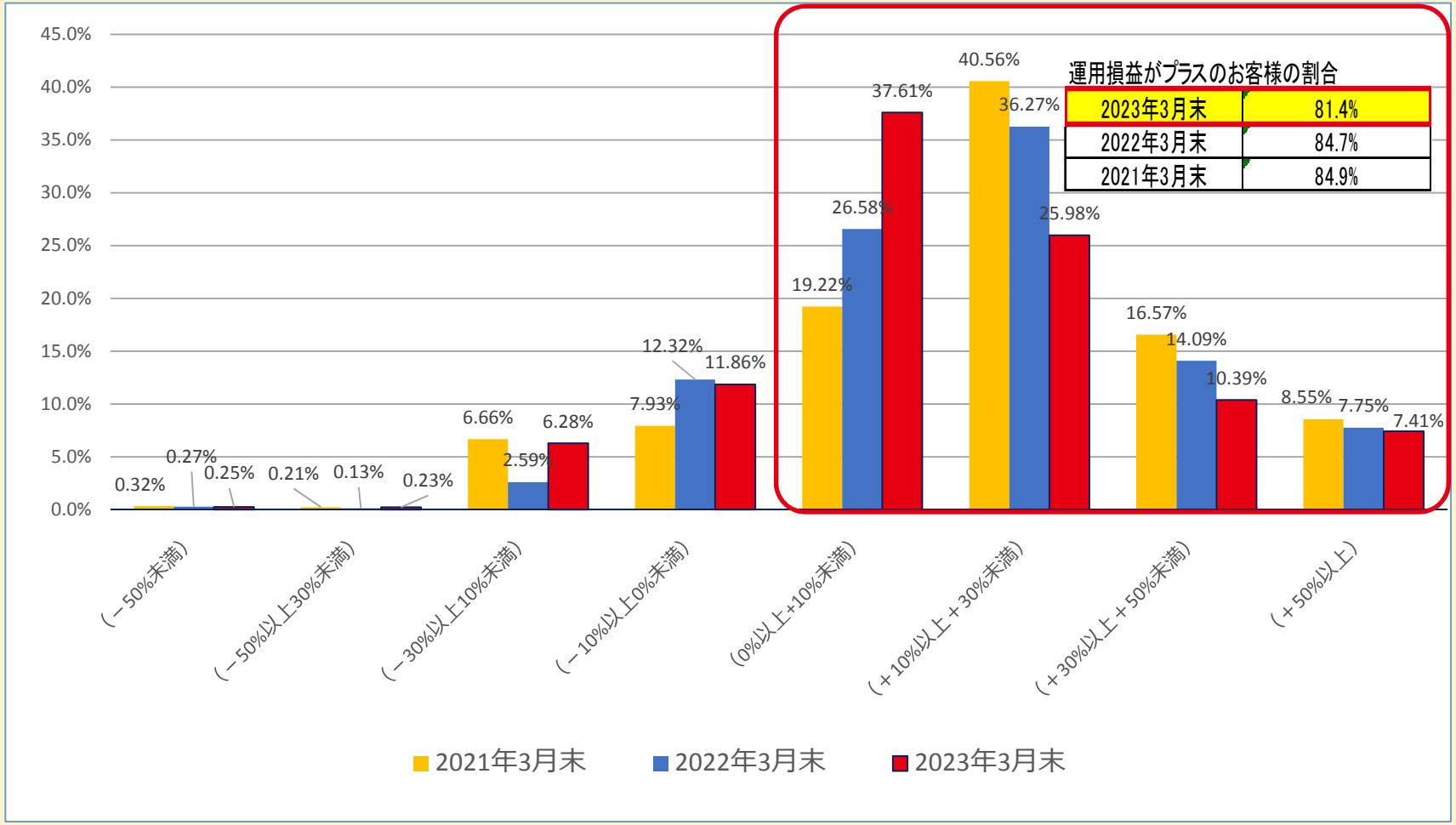
○人材育成体制において、育成方法、研修による効果の確認、行員のレベルアップの進捗度合いについてはＦＤ推進委員会にて評価を実施し、お客様に求められるサービスの提供に取り組んでおります。



# 投資信託販売会社における比較可能な共通ＫＰＩ

金融庁より、2018年6月に公表されました、「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」について、2021年3月末～2023年3月末時点の実績を以下の通り公表します。

# 【投資信託の運用損益別お客様比率】2021年3月末～2023年3月末



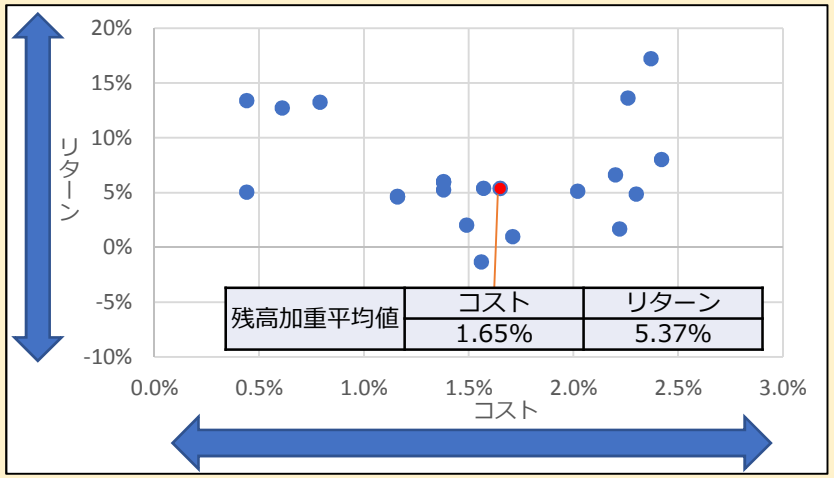

運用損益がプラスのお客様の割合

| | |
|---|---|
| 2023年3月末 | 81.4% |
| 2022年3月末 | 84.7% |
| 2021年3月末 | 84.9% |

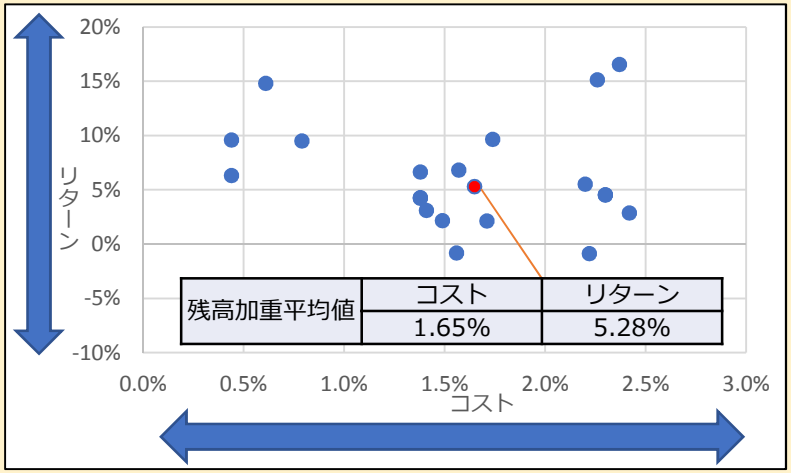
※投資信託を保有している個人のお客様が対象
※その他、詳細については金融庁公表の共通KPIの定義に基づく

# 【投資信託のコスト・リターン】2021年3月末～2023年3月末

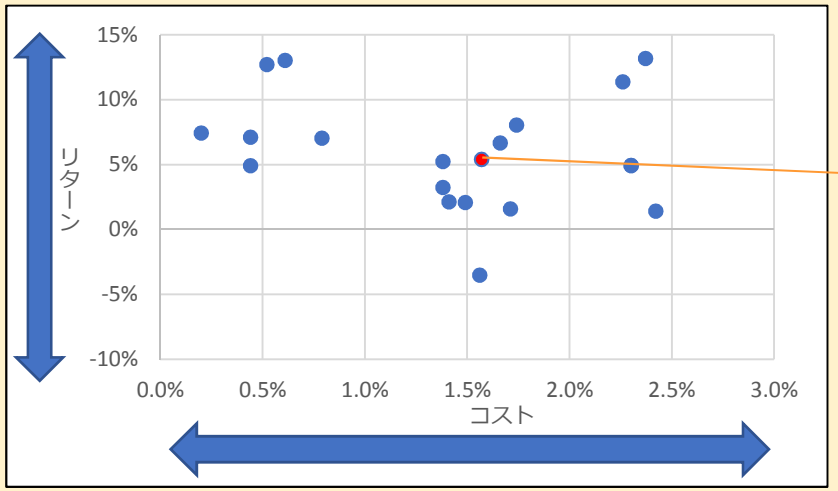
【投資信託のコスト・リターン2021年3月末時点】




【投資信託のコスト・リターン2022年3月末時点】




【投資信託のコスト・リターン2023年3月末時点】

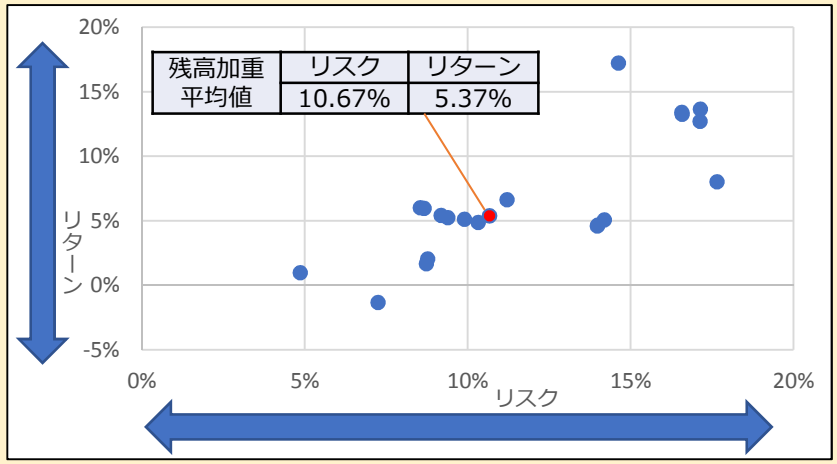



| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 1.54% | 5.31% |

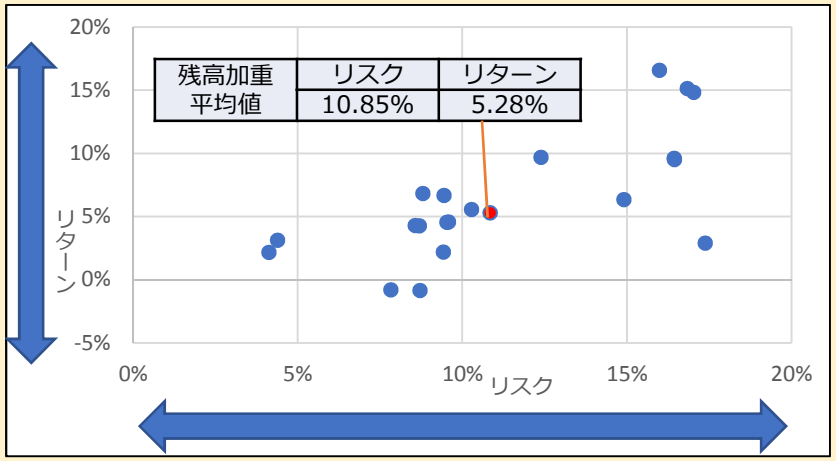
※3月末時点で、投資信託残高上位20銘柄を対象（設定5年以上）
※その他、詳細については金融庁公表の共通ＫＰＩの定義に基づく

# 【投資信託のリスク・リターン】2021年3月末～2023年3月末

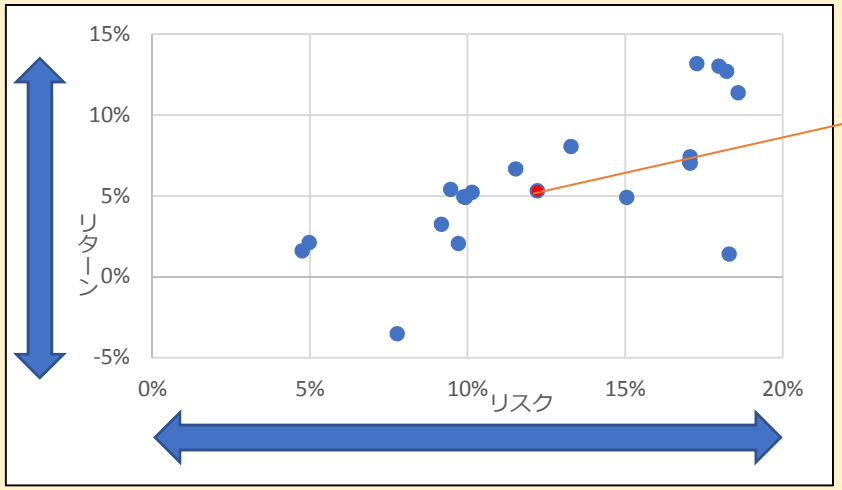
【投資信託のリスク・リターン2021年3月末時点】




【投資信託のリスク・リターン2022年3月末時点】




【投資信託のリスク・リターン2023年3月末時点】




| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---|---|---|
| | 12.22% | 5.31% |

※3月末時点で、投資信託残高上位20銘柄を対象（設定5年以上）
※その他、詳細については金融庁公表の共通ＫＰＩの定義に基づく

# 【投資信託の残高上位20銘柄】

【2023年3月末】

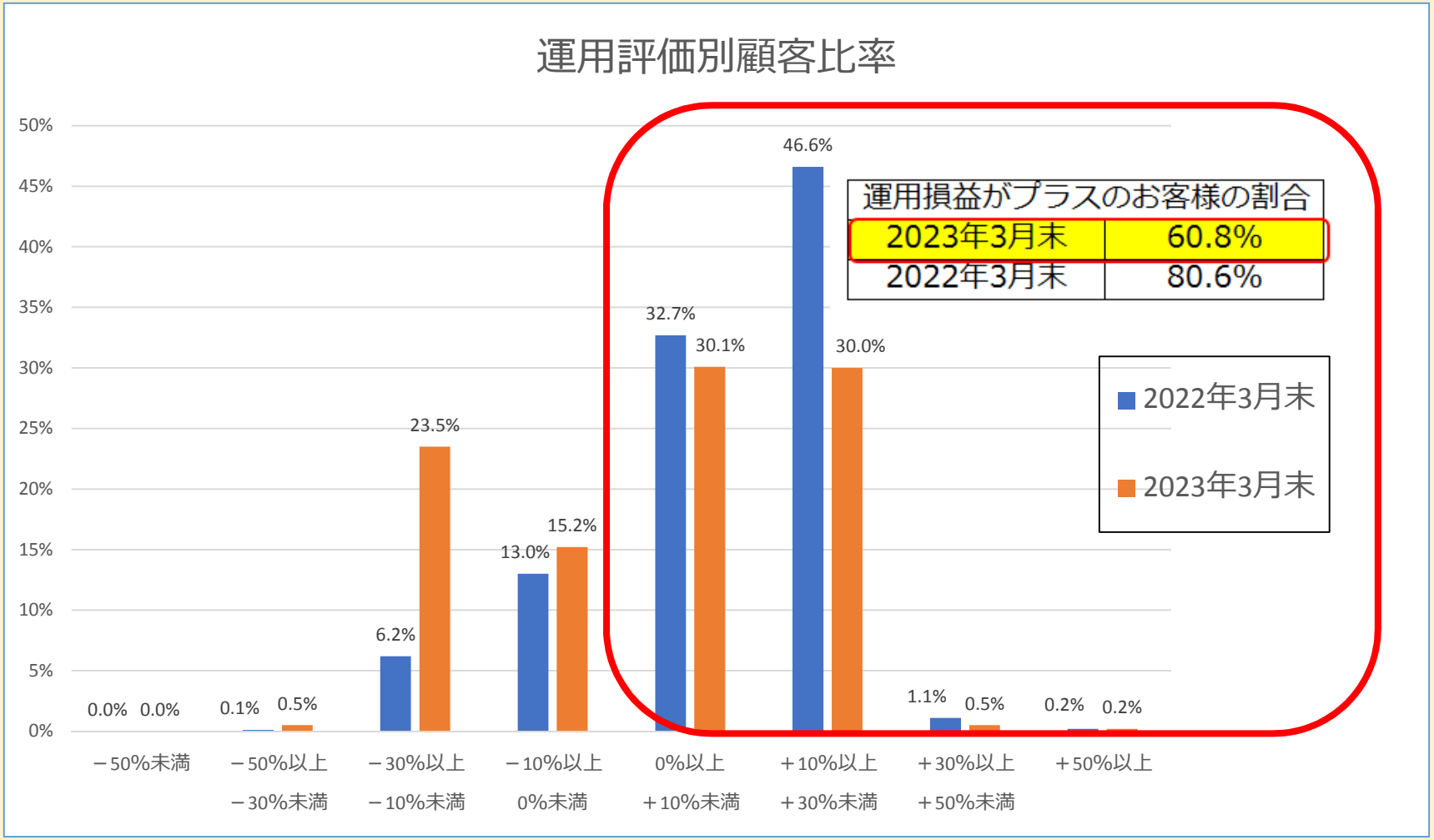
| 順位 | ファンド名 | 分類 | コスト | リスク | リターン |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 野村インド債券ファンド | 海外債券型 | 2.30% | 9.93% | 4.92% |
| 2 | 財産3分法ﾌｧﾝﾄﾞ(毎月分配型)分配金受取ｺｰｽ | バランス型 | 1.38% | 9.16% | 3.25% |
| 3 | インデックスファンド225　分配金再投資コース | 国内株式型 | 0.79% | 17.06% | 7.03% |
| 4 | トレンド・アロケーション・オープン　一般コース | バランス型 | 1.56% | 7.76% | -3.52% |
| 5 | 野村インド債券ファンド(年2回決算型)自動継続投資コース | 海外債券型 | 2.30% | 9.88% | 4.95% |
| 6 | 野村インデックスファンド・日経225 | 国内株式型 | 0.44% | 17.05% | 7.12% |
| 7 | のむラップ・ファンド(普通型)自動けいぞく投資コース | バランス型 | 1.57% | 9.46% | 5.40% |
| 8 | 次世代米国代表株ファンド一般コース | 海外株式型 | 2.26% | 18.58% | 11.39% |
| 9 | NYダウ・インデックスファンド(為替ヘッジなし) | 海外株式型 | 0.52% | 18.21% | 12.71% |
| 10 | グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)分配金受取コース | バランス型 | 1.71% | 4.75% | 1.60% |
| 11 | アジア・オセアニア好配当成長株ｵｰﾌﾟﾝ(毎月分配型)分配金受取ｺｰｽ | 海外株式型 | 2.42% | 18.29% | 1.42% |
| 12 | 野村インデックスファンド・外国株式 | 海外株式型 | 0.61% | 17.97% | 13.03% |
| 13 | のむラップ・ファンド(積極型)自動けいぞく投資コース | バランス型 | 1.74% | 13.28% | 8.06% |
| 14 | 世界の財産3分法ﾌｧﾝﾄﾞ(毎月分配型)分配金受取ｺｰｽ | バランス型 | 1.38% | 10.14% | 5.23% |
| 15 | オーストラリア債券ファンド(毎月分配型)一般コース | 海外債券型 | 1.49% | 9.70% | 2.07% |
| 16 | のむラップ・ファンド(やや積極型)自動けいぞく投資コース | バランス型 | 1.66% | 11.52% | 6.67% |
| 17 | 野村未来トレンド発見ファンドBコース(為替ヘッジなし) | 海外株式型 | 2.37% | 17.27% | 13.19% |
| 18 | つみたて日本株式(日経平均) | 国内株式型 | 0.20% | 17.06% | 7.43% |
| 19 | 野村インデックスファンド・J－REIT | 国内不動産型 | 0.44% | 15.04% | 4.92% |
| 20 | のむラップ・ファンド(保守型)自動けいぞく投資コース | バランス型 | 1.41% | 4.97% | 2.12% |
| | 残高加重平均値 | | 1.54% | 12.22% | 5.31% |

※設定後、5年以上経過したものを掲載

# 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通ＫＰＩ

金融庁より、2022年1月に公表されました、「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI」について、2022年3月末および2023年3月末時点の実績を以下の通り公表します。

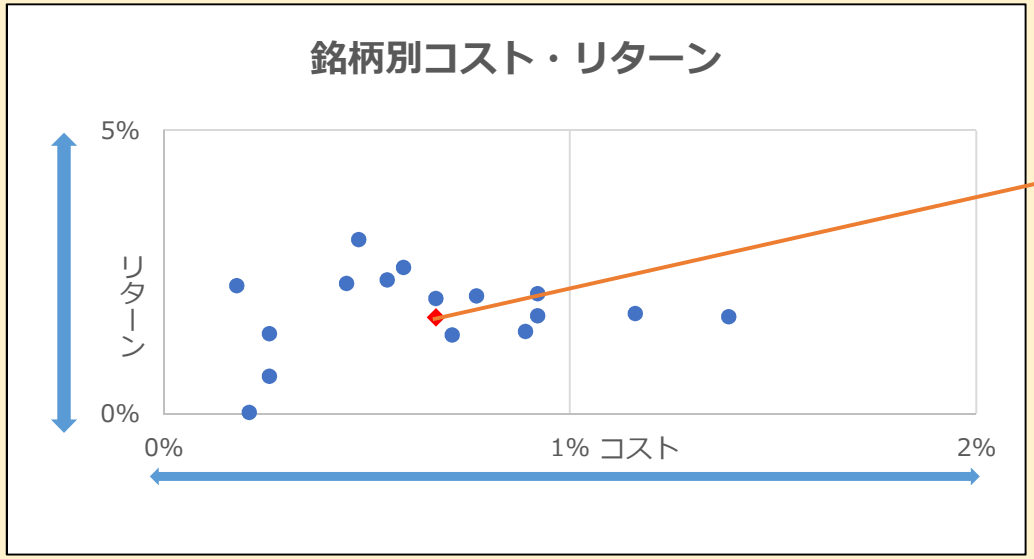
# 【外貨建保険の運用損益別お客様比率】2022年3月末～2023年3月末




| 運用損益がプラスのお客様の割合 | |
|---|---|
| 2023年3月末 | 60.8% |
| 2022年3月末 | 80.6% |

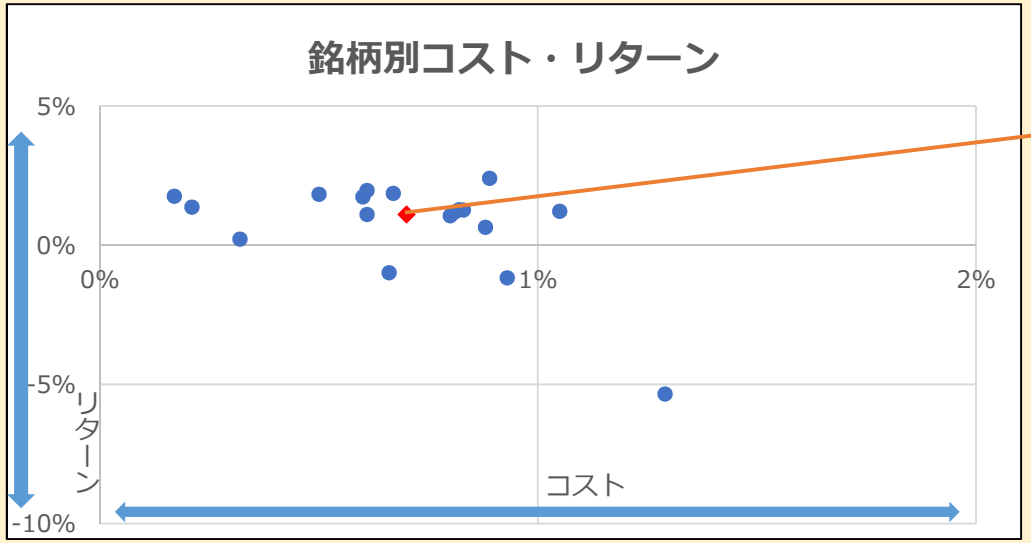
※詳細については金融庁公表の共通KPIの定義に基づく

# 【外貨建保険のコスト・リターン】2022年3月末～2023年3月末




【外貨建保険のコスト・リターン2022年3月末時点】

| 加重平均 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 0.67% | 1.70% |




【外貨建保険のコスト・リターン2023年3月末時点】

| 加重平均 | コスト | リターン |
|---|---|---|
| | 0.70% | 1.10% |

※加重平均＝記載銘柄の基準日時点の解約返戻金額＋基準日までの既支払金額で重みづけ

# 【外貨建保険のお預り残高上位銘柄】

【外貨建保険の銘柄別コスト・リターン】

| 2023年3月末 | | 銘柄名 | コスト | リターン |
|---|---|---|---|---|
| | 1 | サニーガーデンＥＸ | 0.80% | 1.05% |
| | 2 | サニーガーデン | 0.60% | 1.73% |
| | 3 | しあわせ、ずっと | 0.81% | 1.19% |
| | 4 | みらい、そだてる | 0.32% | 0.21% |
| | 5 | やさしさ、つなぐ | 0.66% | -0.99% |
| | 6 | たのしみ、ずっと | 0.67% | 1.86% |
| | 7 | ライフロング・セレクトＰＧ３ | 0.88% | 0.64% |
| | 8 | ロングドリームＧＯＬＤ | 0.82% | 1.27% |
| | 9 | ビー　ウィズ　ユー　プラス | 0.93% | -1.18% |
| | 10 | ライフロング・セレクトＰＧ | 0.50% | 1.83% |
| | 11 | アテナ | 0.17% | 1.76% |
| | 12 | プレミアプレゼント | 0.83% | 1.26% |
| | 13 | ライフロング・セレクトＰＧ２ | 0.61% | 1.96% |
| | 14 | アテナ２ | 0.21% | 1.36% |
| | 15 | ふるはーとＪロードグローバル | 0.89% | 2.40% |
| | 16 | プレミアジャンプ・終身（外貨建） | 1.05% | 1.22% |
| | 17 | ３Ｓ　プラス　Ｗ | 0.61% | 1.10% |
| | 18 | プレミアジャンプ２・終身（外貨建） | 1.29% | -5.35% |
| | 19 | | | |
| | 20 | | | |
| | | 加重平均 | 0.70% | 1.10% |